



西日本短期大学での園芸福祉活動の紹介 ～園芸福祉ふくおかネット～（活動報告）《投稿記事》

《緑のコーディネーター西川直喜さんからの投稿です。》

西日本短期大学は造園や緑地景観にかかわる緑地環境学科がある学校ですが、「園芸福祉概論」という講座は社会福祉学科のカリキュラムに組み込まれています。

われわれ「園芸福祉ふくおかネット」会員は初級園芸福祉士の資格者や養成講座受講生で、その多くは緑のコーディネーターとしても活躍しています。西短大の担当メンバーは先生方と協議し、授業の手助けや学生実習などに学校や実習先を訪れています。

園芸福祉は「花や緑とふれあい、みんなで幸せになろう」をキャッチフレーズにしており、東京農大元学長進士五十八先生や九州大学名誉教授松尾英輔先生などの提唱によるものです。その活動領域は、まちづくり・小中学校・医療福祉施設など多方面にわたっています。

西短大の学生たちが実習で訪問する高齢者施設は、重要な活動場所になっており、学生の授業に混じって一緒に計画を練ったり、植物や道具のあつかいの手ほどきをしたりして施設実習に向かいます。

今月も市内3ヶ所の訪問先で学生が中心になり、お年寄りと対応できるよう考えながら寄せ植えをしたり花壇作りの手助けをしたりします。

元気がなかったり閉じこもりがちなお年寄りが、積極的になったり表情が豊かになったりするのに接したときや、学生たちが自分のかかわりの大きさを実感している様子を見たときなどは、われわれにとって「植物が持つ不思議な力」や園芸による「福祉」（＝幸せ）を実感する時になっています。

今年度の初級園芸福祉士養成講座は、県農政部生産流通課と我々の共催で「福岡県花のアドバイザー養成講座」として実施されます。受講生募集中！！詳しくはホームページをご覧ください。

Google検索「園芸福祉ふくおかネット」からどうぞ。



老人福祉施設での実習風景



西短大で花壇作りの実習

目次

- ・園芸福祉活動の紹介 1
- ・九重阿蘇自然観察研修会 2
- ・南区役所花壇の植え替え
- ・「雨から川へ、水のつどい」
- ・グリップキャンペーン2007の報告 3
- ・海の中道フラワーピクニック2008 4
- ・花壇デザイナー募集

記事投稿のしかた

本誌に記事を載せたい方は事務局にご連絡の上、記事内容を書面（メール可）で提出してください。記事の量によっては、重要箇所のみ掲載となります。活動参加者募集等を行う場合は、必ず連絡先、連絡方法を明記してください。12月号（12月20日前後発行）への投稿〆切日は12月10日です。それ以降の投稿は6月号への掲載になります。みんなが気持ちよく新聞を利用できるようルールを守りましょう。

（発行元 / 事務局）

福岡市都市整備局
公園緑地部緑化推進課
TEL 7 1 1 - 4 4 2 4
FAX 7 3 3 - 5 5 9 0
（財）福岡市森と緑のまちづくり協会 森と緑課
メールアドレス：
anju.t@mori-midori.com
TEL 8 2 2 - 5 8 3 2
FAX 8 2 2 - 5 8 4 8

九重阿蘇自然観察研修会を行いました！《投稿記事》

～【花そうかい】からの報告～

《緑のコーディネーター山口雅嗣さんからの投稿です。》

11月1・2日の両日、九重阿蘇自然観察研修会を行いました。1日10時天神日銀前から山口車に、砥上さん・帆足さん・山口房江・山口が乗車。都市高速、大分道の高塚地蔵さんに長寿のお願いをして玖珠ICで降り、四季彩ロードを通り九重に行きました。四季彩ロードの途中の天が谷の紅葉が見事で赤色がきれいでした。九重の山崎さんの家で山崎さん・松永さんと合流し、まず「九重夢大吊橋」へ行きましたが、周囲の紅葉は今一步の感じです。筋湯温泉のうたせ湯で疲れを流し、長者原へ向かいました。途中の泉水橋に駐車。硫黄山・泉水山・三股山を望み、橋の周囲の景色はススキの白、草・木の赤、黄、青、緑色と五色が九重の山々をバックに映えて秋を満喫しました。長者原のタデ原湿原では、木道を歩くとススキの中で竜胆などの高山植物がちらほらと見つけられます。夜は拾ってきた落ち葉・どんぐりの水

彩画を全員でアーダ・コーダとわいわい言いながら楽しみました。翌日、牧の戸峠を越え九重ロードパークの有料道路を通りましたが、紅葉は一週間後ぐらいが良いようです。やまなみハイウェイから阿蘇五嶽の観音様の寝姿を眺め、阿蘇山頂では排煙・硫黄量が多く、お釜へは近づけませんでした。俵山から阿蘇中岳を西から眺め、一路福岡へ戻りました。来年もこの時期に研修を行えたら・・・と言いながら散会しました。

(山口雅嗣)

(事務局より)

さわやかな九重の風が伝わってくるようです。楽しい研修旅行でリフレッシュできましたね。



タデ原湿原で記念撮影

南区役所の花壇 冬～春の花に衣替え

“南区緑のコーディネーター連絡協議会” (活動報告) 《投稿記事》

《緑のコーディネーター石垣量子さんからの投稿です。》

きんもくせいのかいかに包まれて、南区役所の花壇の植え替え作業が10月30日(火)に行われました。私たち南区緑のコーディネーター連絡協議会のメンバーも6月に引き続き参加しました。

今年の猛暑にも負けず咲き続けた夏花を惜しみつつ、宿根の花を残して植え替え作業は、手際よく1時間半で終了しました。パンジー・ビオラ・ノースポール・ストックが冬から春にかけて区役所を彩ってくれます。参加者は、山口雅嗣・山口房江・山川昇一・池田昭・山崎博子・吉村正雅・菊池光江・児玉緑・石垣量子でした。

(事務局より)

お疲れさまでした。南区役所での植え替え作業も定着しましたね。南区役所を訪れる方々もきっと楽しみにされていると思います。



和気あいあいと植え替え作業。池田さん・山崎さん・石垣さんです。

第3回「雨から川へ、水のつどい」《投稿記事》



《NPO法人南畑ダム貯水する会からの投稿です。》

「日本書紀に書かれた水と人とのかわり」をテーマにシンポジウムが開催されます。

緑が育つためには水が必要です。もちろん私たちの暮らしにも水が必要です。福岡は水の問題が多い土地ですが、解決のヒントは「私たちの暮らしと水のかかわりのはじまり」にあるかもしれません。未来のみどりのためにも、どうぞご参加ください。詳しくは別紙資料をご覧ください。

日時：12月15日(土) 13時～17時30分

場所：九州大学国際研究交流プラザ 福岡市早良区西新2丁目16番

グリッピーキャンペーン2007を開催しました。

花のふれあい広場《緑の教室》

10月24日(水)ライオン広場で行われた《緑の教室》は、平日にもかかわらず大勢の方に参加していただきました。コーディネーターさんの丁寧な指導のもと、皆さん熱心に取り組み、完成した作品を大事そうに持ち帰られました。指導していただいたコーディネーターさんの感想を紹介します。



「こけ玉教室」 松永加代子さん

大変でしたが、終わってみるといつも思うのは楽しかった・・・という思いです。何事も経験の積み重ねが大事だと実感しました。言い足りない事も数知れず・・・人と植物を介してのふれあいが大好きです。もっともっとたくさんの人にかかわっていきたくと思います。



「押し花教室」 泰松雅子さん

開始時間前から整理券を手に希望者が待ってくださっていました。1回目は「しおり」2回目は「キーホルダー」を作っていたいただき、皆さん満足そうでした。募金は強制ではないにしろ少額の募金で花の苗2コと体験もできると言う事でしたので、参加等の規制も必要だったと思います。みんなが楽しめるようにしたいものです。



「テーブルガーデン教室」鈴木國夫さん

今回、協会職員の協力により不用食器を提供していただき、ローコストで品質の良い多肉植物を用いて実施でき、参加者の満足が得られたと思います。今回のテーブルガーデンは環境抑制をテーマに実施したが3Rを支持されている社会ニーズを狙った教室としては新鮮さがあったと思います。今後はコミュニティーガーデンを新鮮・エコ・楽しさをキーワードに実施していきたい。

トーク&トーク

いとうせいこう&柳生真吾

10月28日(日) いとうせいこうさんと柳生真吾さんのトークショーがイムズホールで行われました。一枚の花の写真から、はなしはどんどん広がり、会場の皆様にも楽しんでいただけたようです。その中でも「グリッピー」がお気に入りらしく、その日の柳生真吾さんのホームページ「八ヶ岳倶楽部」のブログに早速載せていただきました。一部を紹介します。



福岡市の花と緑のマスコットキャラクター「グリッピー」は一昨年(2006年)の全国都市緑化ふくおかフェアで大活躍した妖精です。今では福岡市の緑に関するイベントを「グリッピーキャンペーン」と呼んでいるようで、今回のいとうせいこうさんと僕のトークショーもそのグリッピーキャンペーンの仲間に入れてもらえるようになったようです。

本番1時間前。楽屋から一歩でたところに座っていました！グリッピー！それに感動したせいこうさんは珍しく「一緒に写真を撮らせてください！」なんて。この後僕らのトークが始まる前まで1時間以上も沢山の人の相手をしていました。グッジョブです！

トークショーでは、花や自然の写真を真ん中に、お互いの全然別の視点で話しまくるという趣向。一枚の花の写真から昔話に話しが飛んだり、虫の話しになったり、温暖化に飛んだり、たった10枚の写真で「あっ！！」という間に1時間30分が過ぎていきました。何か新しいものがつかめた気がする二人は、かなりご機嫌で舞台を降りたのです。

来年もやります！

海の中道フラワーピクニック2008

～福岡県・福岡市共同出展花壇～花壇デザイナー募集！！

福岡市の春の風物詩「海の中道フラワーピクニック」。福岡市では、福岡県と共同で、毎年巨大花壇を出展しています。

今年の「フラワーピクニック2007」では、緑のコーディネーター6名が、宮沢賢治デザインの花壇「涙ぐむ目」をモチーフに「和」をテーマとした花壇をデザインしました。植え付けには、緑のコーディネーターや花と緑のボランティアの皆さんのご指導のもと、県内より募集したボランティアの皆さんなど総勢約100名で、平成19年3月10日、花苗の植え付けを行いました。

花壇は、「フラワーピクニック2007」が終了した5月のゴールデンウィークまで、県・内外からたくさんの来場者のみなさんに楽しんでいただきました。

来年の「フラワーピクニック2008」でも、一般の方のボランティア参加を募り、楽しみながら巨大花壇を完成させたいと思います。

緑のコーディネーターの皆様のご企画で、巨大花壇のデザイン作成、花選びをしてみてくださいませんか？緑化推進課では、ご協力いただけるコーディネーターさんを募集します。面積は今年と同程度の約260㎡の予定。こんな大きな花壇をデザインするのは滅多にないことだと思います。大花壇にふさわしいダイナミックなデザインをしてみてください

か？素晴らしい思い出になること請け合いです！興味のある方は、FAXまたは電話で、緑化推進課までご連絡ください。ご連絡いただいた方には、後日詳しい内容をご案内します。参加の可否は、詳しい内容を見てからご検討いただいても結構です。

現地確認は、市役所より送迎バスを出します。

また来月以降、一般ボランティアの方々への指導スタッフも募集する予定です。植え付けのみの参加というのもOKです。

(スケジュール)

12月中旬：現地にて花壇デザインの打合せ

1月：植え付け指導スタッフ募集

2月：植え付け一般ボランティア募集

指導スタッフ説明会

3月：植え付けイベント

花壇デザイン参加者募集人数：10名程度

参加申し込み方法：11月30日までに、電話又はFAXで フラワーピクニック花壇デザイン参加希望、氏名、連絡先電話番号、FAX番号(あれば)、をお知らせください。

申し込み先：福岡市都市整備局緑化推進課

担当：井上

TEL：092-711-4424

FAX：092-733-5590



今年の作業風景



グループごとに記念撮影

みなさまからの投稿をお待ちしております！

さわやかな良い季節になりました。コーディネーターのみなさまも里山や花壇で活動されたことと思います。みなさまの活躍が他のコーディネーターさんの刺激にもなり、楽しみでもあります。グリーンノートはコーディネーターさんをつなぐ情報誌です。読むのも楽しいですが、記事にするともっと楽しいですよ。投稿をお待ちしています。